

湯来東小学校だより

9月

平成24年8月30日号
広島市立湯来東小学校

夏休みもあつという間に過ぎ、涼風さわやかな季節を迎えました。校内では、夏休み作品展、水泳記録会、なわとび大会、などが計画されています。文化・芸術・スポーツに存分に親しむ季節にしていきたいと願っています。

平和集会

8月6日(月)原爆記念日に、平和集会を開催しました。今年度は、五日市にお住まいの石田邦夫さんから原爆が落ちた時のお話をいただきました。

当時5歳の石田さんは、廿日市の家に住んでおられ、8時15分に、原爆の「大きなキノコ雲」を見られ、11時ごろ東の空から暗い雲広がり、30分ぐらい雨降ったそうです。それは放射能が含まれた「黒い雨」です。原爆投下の2日後にお父さんと石田さんが、身内を探すために広島市内に入ると建物が壊れて焼け野原になり、人は多く亡くなったり傷ついたりして、原子爆弾の恐ろしさを感じたそうです。最後に石田さんは、「平和学習をしっかりと、命の大切さを考え、平和の祈りをささげ、健康でいられる事を感謝してください。」と言われました。

平和集会では、そのお話の前に、各学級が分担して折った「折り鶴1000羽」を学級代表が「一言平和メッセージ」を伝えて、児童会の親善・栽培委員会の人に手渡しました。全員が心を込めて折った千羽鶴は、10月初旬に計画されている社会見学の際に、3年生が平和公園に持参し、献呈する予定です。



安全指導(ツキノワグマについての対応)

7月18日(水)ツキノワグマの生態や対処法等について、東中国クマ集会 望月義勝先生に来ていただきました。望月先生は、ツキノワグマの保護管理に自分たちが出来ることを一緒に考えていくことを目的の一つとして活動されています。「クマの生態」「クマに出会わない生活の大切さ」「痕跡を見つけたらすぐ逃げること」「子グマがいたらその場からすぐ逃げる」「クマに出会ったときの対処法」などについて教えていただきました。

特に「本当にクマに出会ってしまった時」には、背を向けて逃げない(追いかけて



くる)クマを見ながらゆっくり後退して離れていく。万が一至近距離でクマから攻撃を受けそうな場合は、腹ばいになって地面に伏せて腕を首の後ろでしっかり組む姿勢をとり、体の中でも大切な首・顔・腹を保護するようにするのがいいそうです。防御姿勢を練習する児童もいました。実物の毛皮や足跡模型なども触らせていただきました。

この学習した後の感想で「クマも人も住みやすい町にしたいです。そのために、ドングリの木を植えたらいいいと思います。」ということを考える児童もいました。

夏休み作品展

9月3日(月)から9月10日(月)までの間、夏休み作品展を家庭科室で開催します。子どもたちが、夏休み中に暑中懸命に制作した作品を展示しますので、ご覧いただければと思います。なお、ご来校された際は必ず、職員室にお知らせください。

授業参観 PTA 行事のお知らせ

9月16日(日)の午後、授業参観とサイエンスショー(PTA・湯来西公民館共催)を実施します。日曜参観日には、保護者はもちろんのこと地域の皆様も子どもたちの学習の様子をぜひご覧ください。日程は次の通りです。

13:00~13:45 授業参観(各教室)
14:00~15:00 サイエンスショー(体育館)

ふれあい相談窓口について

湯来東小学校に設置しております「ふれあい相談窓口」について、別紙プリントを保護者の皆様に配布し、よく知っていただこうと思っております。よろしくお願いたします。

湯来東小学校安全ガードボランティア募集

6月21日(月)に行いました「湯来東小学校区子どもの安全を守る連絡協議会」の中で、「学校安全ガードボランティア」の組織が機能していないことやボランティアの次年度への更新がきちんと出来ていない点のご指摘がありました。そこで、9月には、正式な募集要項を全戸に配布し、できるだけ多くのご支援をいただきたいと思っております。その際には、よろしくお願いたします。

